

※本内容は開設認定申請中のため変更となる可能性があります。

## 令和6年度九州工業大学免許法認定通信教育「情報」 受講生募集案内

九州工業大学では、教育職員免許法別表第3備考第6号および教育職員免許法施行規則第48条の規定による免許法認定通信教育を開講します。当通信教育では、高等学校教諭一種免許状または専修免許状を有する方を対象に、高等学校教諭一種免許状(情報)を取得するために必要な科目を開設します。

なお、令和7年度以降の開設予定はありません。本年度通信教育のみで必要単位を全て修得することはできない点にご注意ください。

### 【免許法認定通信教育とは】

一定の教員免許状を有する現職教員等が、上位の免許状や他の種類の免許状を取得しようとする場合に、大学の教職課程によらずに必要な単位を修得するために開設されている講習です。

### 開設科目等

No.	開設科目名 (授業科目)	授与 単位	受講料	受講定員
1	情報社会と教育	2	10,200円	15人
2	情報倫理	2	10,200円	15人
3	情報職業論	2	10,200円	15人
4	プログラミング	2	10,200円	15人
5	計算機システム	2	10,200円	15人
6	情報ネットワーク	2	10,200円	15人
7	コンピュータグラフィックス	2	10,200円	15人
8	教科教育法(情報) I	2	10,200円	15人

### 実施日時及び実施方法

授業科目により実施日時・実施方法が異なります。必ず別紙時間割により受講希望科目の実施日時・実施形態をご確認の上、全日程にご出席可能な科目のみお申し込みください。

- ・オンライン(同期型) : オンライン会議システムを利用し、指定の日時にリアルタイムで受講していただく必要があります。
- ・オンライン(非同期型) : 期間内のお好きな時間に授業動画の視聴や課題提出いただくことで受講可能なオンデマンド型授業です。学習支援システム Moodle で実施します。

### 成績審査の方法

成績審査は、レポート・課題の提出又は試験の実施により行います。

なお、成績審査はオンラインで実施いたします。

## 開催場所

オンライン会議システム、学習支援システム Moodle 等により実施

## 受講資格

他教科の高等学校教諭一種免許状又は専修免許状を有し、計算機・ネットワークの使用法などの基礎的知識を有する方

※本通信教育は、「情報リテラシー(計算機・ネットワークの使用法などの基礎的知識)」の内容を理解していることを前提として授業を進めます。パソコンの操作に慣れていない方は、本学で別途開講される情報教育支援士養成講座の「情報リテラシー」を事前に受講することをお勧めします。

「情報教育支援士養成講座」についての詳細・申込は[こちら](#)をご確認ください。

※「コンピュータグラフィックス」はプログラミングの知識があることを前提に講義を進めますので、事前に本学開講の「プログラミング」の受講をお勧めします。

## 受講条件

・自宅に性能要件を満たすパソコンがあり、高速のインターネット接続及びレポート作成可能な環境があること。パソコンの性能要件は HP にてご確認ください。

※本学での学習には、常時安定したネットワーク接続が必要となります。モバイルルーター等、通信量制限のある回線を使用している場合は、通信速度制限がかかり受講ができなくなる可能性がありますのでご注意ください。

・指定のオンライン会議システムを使用できること。

・オンライン(同期型)授業を受講する場合は、授業担当講師からの指示に応じ、カメラをオンにしてご自身の顔を映した状態、及びマイクでの発言ができる状態での受講が可能なこと。

## 申し込み・問い合わせ先 :

九州工業大学 情報工学研究院教務学生支援課教務係 (〒820-8502 福岡県飯塚市川津 680-4)

TEL:0948-29-7512 / FAX:0948-29-7517 / Email:jho-kyoumu@jimu.kyutech.ac.jp

## 講習料等必要経費

- 各コースの講習料に別途、振込手数料がかかります。
- 授業科目によっては、テキスト代が必要になる場合があります。(受講決定時にお知らせします。)

## 申込受付期間

令和6年4月8日(月) ~ 4月19日(金) ※消印有効で郵送にて受け付けます。

## 申込み方法

- 申込書類の提出先は、九州工業大学情報工学研究院教務学生支援課教務係です。
- 下記の必要書類を揃えて、郵送にてお申し込みください。なお、書類に不備がある場合は受け付けられない場合がありますので、ご了承ください。
  - ① 受講申込書
  - ② 高等学校教諭一種免許状又は専修免許状のコピー  
(裏面にも記載がある場合は、裏面も提出してください。)
- 申込み多数の場合は抽選となります。ただし、過去に本講座を受講されたことがある方の受講を優先させていただきます。
- 受講決定者には講習料振込用紙を発送しますので、**事前の納付は絶対に行わないでください。**
- 電話等による抽選結果の問い合わせには応じられませんので、ご注意願います。

## 開講式およびオリエンテーション

- 以下の日時に開講式およびオリエンテーションを行います。  
※過去に本講座を受講されたことがある方も、必ずご参加ください。

日時：令和6年5月12日（日） 10:30～12:00（予定）

オンライン会議システムを使用し、オンラインで実施します。詳細は受講者決定後本人へ通知します。

## 単位の授与

試験、レポート等による成績評価で合格と判定された場合に単位を授与します。

また、各科目とも総授業時間数の5分の4以上の出席が求められます。なお、大学の通常講義と同様、不合格になることもあります。

## 申込書記入上の注意

1. 申込書は楷書でご記入ください。
2. 受講を希望する開設科目（授業科目）右側の受講希望欄に、○印を付してください。
3. ○印の付した受講金額の合計を合計金額欄に記入してください。
4. \*欄は記入しないでください。
5. 申込みは、郵送にてお願いします。

## お問い合わせの前に

下記ホームページに、よくある質問を掲載しておりますのでご参照ください。

<https://www.iizuka.kyutech.ac.jp/faculty/josi/license-law#i-5>

令和6年度免許法認定通信教育 開設科目の概要

科目区分	開設科目名	科目の概要 ※担当教員確認済
情報社会 (職業に関する内容を含む) ・情報倫理	情報社会と教育 (R6認定通信)	情報社会の構造と特質の理解に基づいて、情報化がもたらす社会構造の変化、及び情報技術の革新がもたらす社会的影響について講義する。また、情報社会の諸課題を解決する情報技術と求められる倫理観についても言及する。さらに、情報社会における教育の変化や情報化について教えるとともに、情報教育や情報セキュリティ確保など教育の情報化におけるICT支援の内容や方法についても扱う。キーワード：情報社会、教育の情報化、ICT支援、情報教育
	情報倫理 (R6認定通信)	高度情報社会における情報の恩恵(光)と問題(影)について、事例を示しながら解説する。また、その情報社会の光と影について適切に対応する知識や技術、態度を習得するための演習を行う。情報倫理に関する事象について理解したうえで、起こりうる問題に対応する知識や技術、態度を修得することを目的とする。キーワード：情報倫理、情報モラル、情報社会の光と影
	情報職業論 (R6認定通信)	もろもろの情報化社会における職業、労働の有り様について、現実の企業社会で進展している情報化の現局面をふまえて分析していくなかで、将来の生き方や自律した職業生活のあり方等について検討する。 この科目は、情報技術が産業社会におよぼす影響に関心を持ち、責任ある社会的活動をすることのできる情報技術者のあり方、職業観、労働観について理解を深めることを目的とする。 キーワード：技術革新、情報技術、職業、産業構造、職業教育、情報化社会、労働
コンピュータ・情報処理	プログラミング (R6認定通信)	授業の前半は、C言語の基本的なデータ型と演算、接続・選択・反復の制御構造、入出力を理解し、C言語を用いたプログラム作成技術の習得を目標とする。後半は、最大値・最小値問題や簡単なソートの方法などにより、基本的なデータ構造・アルゴリズムについて学習する。さらには、関数やポインタ、文字列の処理などについて学習する。これらの目標を達成するため、授業は講義と実習を織り交ぜながら行う。キーワード：プログラミング、プログラム、プログラミング言語、C言語
	計算機システム (R6認定通信)	計算システムならびに計算機アーキテクチャ（システムの設計・開発に必要なハードウェアの知識）の基本概念、デジタル計算機上での様々な種類のデータの表現方法、算術・論理演算の仕組みを理解させることをその目的として、計算機システムの基本構成・動作原理・機能およびその機能の実現方法等について解説する。キーワード：コンピュータ、プロセッサ、メモリ、情報処理システム、計算機アーキテクチャ、2進数、2の補数、論理回路
情報通信ネットワーク	情報ネットワーク (R6認定通信)	情報ネットワークの仕組み、特にネットワークアーキテクチャの意義を理解し、ネットワーク工学の基本を身につけることを目標とする。毎日使うウェブ/メールの仕組みや、ネットワークセキュリティを講義と実習を織り交ぜながら学ぶ。範囲は原理の学習からパソコンのネットワークコマンド操作やウェブページ作成、さらに信号データの解説や手作業による原理の確認までを含む。キーワード：情報・通信、ネットワーク、ネットワークセキュリティ
マルチメディア表現・ マルチメディア技術	コンピュータグラフィックス (R6認定通信)	近年、出版・映画・コンピュータゲームなどさまざまな分野で、コンピュータグラフィックス技術が使用されている。本講義では、簡単な画像処理やグラフィックスのプログラミングや3次元CGツールを用いた実習を交えながら、コンピュータグラフィックス技術の概要について学習する。実習を通してコンピュータグラフィックスの仕組みを理解するとともに、プログラミングの技術も深めることを目標とする。キーワード：コンピュータグラフィックス、レンダリング、画像処理
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	教科教育法(情報) I (R6認定通信)	高等学校の教科「情報」では、情報社会とコミュニケーション、コンピュータとプログラミング、情報通信ネットワークなどの情報に関する幅広い知識とともに、コンピュータや情報通信ネットワークを活用する実践力と、情報モラルの育成が必要である。この科目では、高等学校に情報科が設置された背景、各教科・科目の学習目標と内容、他教科との関連、教員に求められる役割等に関する学習を行い、高等学校情報科に関する教育の内容と方法の理解を図る。 キーワード：高等学校情報科、教育目標、教育内容、教育方法

# 令和6年度免許法認定通信教育受講申込書

教科:「情報」

写 真 (6ヶ月以内のもの)

\*の箇所は記入しないこと。

記入日	令和	年	月	日
	直近の 受講年度		年度	

受付番号	*				
フリガナ					
氏名		性別	男・女	生年月日	昭和・平成 年 月 日
E-mailアドレス	( 自宅・勤務先・携帯 )				
フリガナ					
住所	〒 ( ) 携帯				
勤務先					
勤務先所在地	〒 ( )				

## 受 講 申 込 欄

No.	開設科目(授業科目)	受講希望	受講金額	備 考
	開講式およびオリエンテーション	*		過去に本講座を受講されたことがある方も、必ずご参加ください。
1	情報社会と教育		10,200 円	
2	情報倫理		10,200 円	
3	情報職業論		10,200 円	
4	プログラミング		10,200 円	
5	計算機システム		10,200 円	
6	情報ネットワーク		10,200 円	
7	コンピュータグラフィックス		10,200 円	※
8	教科教育法(情報) I		10,200 円	
合 計 金 額			円	

※「コンピュータグラフィックス」はプログラミングの知識があることを前提に講義を進めますので、事前に本学開講の「プログラミング」の受講をお勧めします。